

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ国立で

国立第七小学校 平成26年1月14日 NO.77



- 4年生 「うわあー北風がつめたいなー。でも、今日は楽しみにしていた矢川探検だ。」
- 4年生 「まず、私たちが迎（むか）えてくれたのは、カルガモだったわ。」
- 4年生 「府中用水の水がとても少なくなっていたね。」
- 4年生 「そうだったね。これは、多摩川からの水の取り入れ口を閉めたからなんだ。」
- 4年生 「ふーん。なるほどね。ところで、始めに大谷さんからお話がありましたね。」
- 4年生 「春や夏と周（まわ）りの様子がちがっているけど、自分の体を使って直接（ちよくせつ）いろいろな体験をして、新しい発見をしようというお話でした。」
- 4年生 「とても寒いので、水の中なんか入りたくなかったけど、入ってみたらとてもとても温かなくて、ぼくはびっくりしちゃった。」
- 4年生 「そうだね。だれかが『あったけえ！お湯みたいだ』と言っていたね。」
- 4年生 「そうね。そこで、今日の目的でもある水温調べとしたら16度もあったわ。」
- 4年生 「気温が6度くらいだったから、それで温かく感じたんだよ。」
- 4年生 「わき水は16度だったけど、矢川とか府中用水は5度くらいだったね。」
- 4年生 「そうそう！めっちゃくちゃつめたくて、『がまん大会』もおもしろかったわ。」

- 4年生 「こんなに水の温度にちがいがああるなんて、本当におどろいたわ。」
- 4年生 「それから、水温調べの次のいろいろな生き物さがしもやったね。これがまたまたちょう楽しかったね。」
- 4年生 「私は、あみの使い方も上手になって、エビやザリガニをつかまえたわ。」
- 4年生 「ぼくは、ドジョウをゲット！」
- 4年生 「ぼくなんか、10cmくらいの魚を取ったんだ。すごいだろう。」
- 4年生 「私は、ノビルを見つけたわ。それから、校長先生が水辺（みずべ）のセリを教えてくださいましたわ。さわやかなかおりで春の味がしたわ。」
- 4年生 「おいらは食べてみたけど、けっこういい味だったな。」
- 4年生 「みんなでカラスの巣（す）を見つけたりもしたね。」
- 4年生 「それから、一年中緑の葉っぱをつけている木もあれば、ケヤキのように葉っぱを落としてしまう木もあるということも教えてもらったね。」
- 4年生 「最後（さいご）にみんなでゲットしたものをスケッチしたね。」
- 4年生 「ぼくが魚の絵をかいていたら、先生にほめられたんだ。うれしかった！」
- 4年生 「私は、いろいろな植物の名前をたくさん書きました。」
- 4年生 「季節が冬だから、生き物は見られないと思ったけど、そうじゃなかったね。」
- 4年生 「本当にその通りですね。いつの季節でも自然を観察することはできるんだ。」
- 4年生 「みんなで帰る時には、カワセミも見ることができて、ラッキーだったわ。」
- 4年生 「本当にきれいな青い色でしたね。さすが水辺の宝石（ほうせき）ですね。」
- 4年生 「ところで、矢川の自然については、今度の七小フェストで発表だ。」
- 他の学年 「ぼくたちもやりますから、ぜひ、ぼくたちの所にも来て下さい。」
- 4年生 「さあ！今週は発表の練習をしっかりやろう！皆さん！たくさん見に来て。」
- 他の学年 「私たちも練習します！18日（土）を楽しみにしててください。」
- 4年生 「ところで、あのさ、畑（はたけ）の所にシモバシラも見ることができたね。」
- 4年生 「2cmくらいあったわ。だれかシモバシラについて教えてくれないかな。」
- 4年生 「うーん。だれかいるかな・・・。」
- モンタ博士 「それはね、〇〇ちゃんに聞くといいよ。とてもくわしいから・・・。」次号に続く